

フーリエ変換赤外分光分析装置(FT-IR)による異物の分析

1.概要もしくは特長

FT-IR法は、試料に赤外光を照射し、その吸収及び反射パターンを調べる手法です。測定はごく少量の試料で迅速に行え、得られるIRスペクトルは試料固有の分子構造を反映しているので、パターン照合から試料の同定が可能です。また、顕微鏡を用いた手法では、微小領域の分析も可能です。

2.装置仕様等

手法:顕微反射IR法
 検出器:MCT
 測定範囲:650nm-4000nm
 アパーチャサイズ:100×100μm
 積算回数:128回

3.試料情報

各種繊維状異物

4.測定事例

繊維状異物の分析結果

